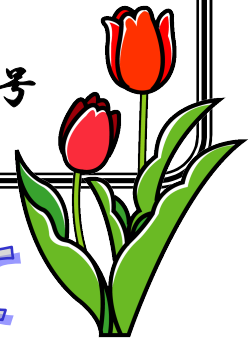


学校だより

4月号

<http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/s-chu/>

いつも『何のため』を考えて

校長 吉田 美佳

例年より早い桜開花のたよりが各地に届き、学校の昇降口付近のアプローチでは子どもたちの登校を待ちわびているかのように色とりどりのチューリップが咲きました。そして4月6日、希望と期待に満ちた767人の子どもたちの笑顔の中で始業式・入学式が行われ、令和4年度の教育活動がスタートいたしました。

始業式では子どもたちに、中央林間小学校の令和4年度の重点目標は「いつも『何のため』を考えて行動する」ことだと話しました。学習でも、運動でも、行事に参加する時も、遊ぶ時も、何のためにするのだろう、こうしたらどうなるのか、こうした方がいいのではないかと、といった“考える癖”をつけて、考える力としなやかな心を高めてほしい、と伝えました。

日本では、だれもが新たな気持ちでスタートを切れるように、節目節目の日をととても大切にしています。その意味でも1学期の始業式は特別だと感じています。子どもたちは一つ学年が上がったことで、新しいことが待っているのではないかと期待や、新しい目標を持って何かに取り組もうとする意欲、これまでの自分を変えようとする変化の気持ちなど、新鮮な気持ちを持って登校したことと思います。4月の子どもたちの新鮮な気持ちを成長のエネルギーに変えられるよう、教職員一同心を一つにして、子どもたちを支えていきたいと思っています。

中央林間小学校の学校教育目標、今年度の重点目標、学校経営方針は、次の通りです。

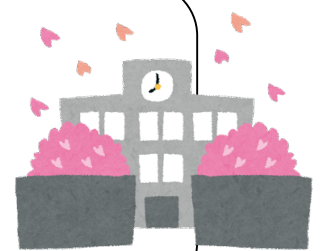
学校教育目標

「未来を創る子どもたち」

～輝け、自ら学びを創り出す中林小の子どもたち～

重点目標

「いつも『何のため』を考え、自ら行動しようとする子」



学校経営方針:3つのS(スリーエス)

目指す学校・教師像

Safety	安全・安心な学校づくり
Service	丁寧で愛情あふれた教育活動
Show	魅力ある授業や行事

目指す子ども像

Sすすんで学ぶ	確かな学力と学習意欲
Sしなやかな心	思いやり、豊かな心、折れない心
Sすこやかな体	健康でたくましい体

保護者の皆さま、地域の皆さま、引き続き、変わらぬお力添えをいただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。